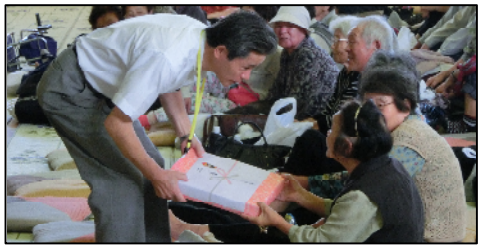
なんか
やってま～す
～福祉委員情報紙～

ナンバー　015
発　　行　平成２５年１１月
発 行 元　福祉委員幹事会
（坂井市社会福祉協議会）

ある日の様子

のうねの郷まつり（旧公民館まつり・まち協主催）へ高齢者をご招待



９/２９（日）、来年から各地区開催予定の敬老会のリハーサルを兼ねて、高齢者約２３０名が集い、舞踊やカラオケ等の講座生の発表を観覧、昼食後はお楽しみ抽選会で賑わいました。

長畝地区の民生委員と福祉委員が協力し、前日までの参加呼びかけや当日のバス添乗、見守り等、大奮闘しておりました。

福祉委員　上杉　秋良（丸岡町長畝地区）

※長畝地区の敬老会対象者は約８５０名。
今年６月の市の敬老会の同地区からの参加者は約２６０名。

聞いてきたざ～

福祉委員になって４年目になります。１期の２年で地区の状況を知り、高齢化率が高いことに驚きました。２期目はここ春江北部地区の小集落でもサロンは作れるはず！！近隣の福祉委員、民生委員に働きかけ区長さんからの理解も得、３地区合同のサロンを昨年春から開始しました。１年目は好評に終わり、２年目には「待ってるんや」「楽しみやー」と声が掛り、１回１回を大切におもてなしの心でサロンを準備してきました。

そんな中、今年６月の福祉委員レベルアップ研修で取り上げられた福井市白浜地区へ、８月終わり頃、福祉委員幹事会において先進地視察研修を行いました。住民と関係機関との見事な連携により、１人に掛る負担を極力少なくした体制で週１回のサロンが実施されていました。ここでは運営・参加者双方が全く気負いがなく、自然な雰囲気で楽しい時間をサロンで過ごされていました。明るい笑顔でサロンについて語る白浜地区の方を見て、暖かい心が私たち見学者にも伝わりとても良い勉強になりました。

福祉委員　谷口　嘉代子（春江町下小森区）

ここで一言

２年目の福祉委員です。村も少子・高齢の時代。将来の村の様子が思い浮かべられません。年寄り絶えても村絶えぬといいますが、どうでしょうか。

村の活動の基本となる人の状況が変化するのですから大変だなと思われますし、これからは、益々高齢者同士の助け合いも必要になるようですね。

さて、活動目標としては区民同士の福祉的環境づくりを目指して２人の仲間と共に少しずつのアピールを無理せずに、ということになり、村の集会での了解の上で活動を始めているところです。

当面は「あいさつ運動（声かけ）」の推進と、この十月に区民対象の「福祉出前講座とそば会」を予定しています。

福祉委員　虎尾　誠治（坂井町西区）

福祉委員さんにきいてみよう

伝えたい!! 福祉委員の魅力

福祉委員
取り組みレポート

まもなく第４期（平成24年４月１日～平成26年３月31日）の福祉委員の任期が満了となります。今回は、幹事のみなさんに福祉委員の活動について聞いてみました。

―福祉委員をしていてよかったことは？―

●福祉委員をしたことで、地区のみんなとあいさつができるようになった。

●地域のサロンで参加者の方が「サロンが楽しみ」と声をかけてくれるようになった。
回数を重ねていくたびに、つながりがつよくなっている。
これからもサロンを続けて、声かけ合いながら、ちょっとした異変に気づけるつながりづくりをしていきたい。

●地区で敬老会をすることになったが、区長さんや地区の役員が福祉委員を頼りにしてくれた。

●初年度のときはなにをしていいかわからなかったが、２年、３年と継続してくると、地元のみんなにも活動を認めてもらえ、応援してもらえるようになった。
自分のやりたかったことが少しずつ形になってきた気がする。

―私たちから仲間へのメッセージ―

福祉委員の仕事は、目に見えて成果はわかりづらいけど、活動をしていけば、かならずみんなに認めてもらえる。

福祉委員をやって良かったと思ってもらえるように地区の福祉委員活動を応援し、盛り上げていきたい。

一緒に頑張っていきましょう

福祉委員について

●区長からの推薦を受け、市社協会長が委嘱します。
任期は２年間です。
※ただし、再任は妨げません。

主な役割は
①福祉ニーズの発見
（困りごとの早期発見・連絡）
②お知らせ役
（福祉情報の提供や伝達）
③研修会への参加
（安心して福祉委員活動をするための学び）

継続は力なり

今年のあい愛まつりには特別な思いがあります。三国町の福祉委員二百数十名が一丸となって、手づくりのイベントを成功させることができたからです。

また、サロンにおいて参加者から「とても楽しかった、今度いつあるんやの」と笑顔で問いかけられ、開催までの苦労が報われた手応えを感じました。

「継続は力なり」未熟者だった私も10年の歳月と共に少しずつ成長できたように思います。

高齢化の課題は、生きていて良かったと実感できる社会を構築できるかどうかにあります。高齢化に伴う喪失の寂しさ、その心にささやかな希望の灯りをともす。そんなお手伝いができたらいいですね。

みくに支部福祉委員　副委員長
高市　菊江（三国町）

社　協　情　報

掲載等のお問い合わせは

本部	Tel	６８－５０７０
	Fax	６７－２８０７
みくに支部	Tel	８２－１１７０
	Fax	８２－１５９３
まるおか支部	Tel	６８－５０６０
	Fax	６７－２９５０
はるえ支部	Tel	５１－４５４５
	Fax	５１－６２６９
さかい支部	Tel	６７－０６９９
	Fax	６７－２８０７